

全 員 協 議 会

日 時 平成 2 6 年 3 月 1 4 日 (金) 午前 1 1 時 ~
場 所 全員協議会室

1 開議

2 大規模スタジアムの経済波及効果について

3 その他

亀岡大規模スタジアムの経済波及効果について

2014年2月25日

亀岡大規模スタジアム研究会

代表 坂本 信雄

1. 経済波及効果の総括

大規模スタジアムの経済波及効果を亀岡市簡易型産業連関表に基づいて計測したところ、以下の結果が得られた。なお、波及効果の倍率（総合効果÷需要額）の値はスタジアム建設・公園・道路工事等では1.37、観客・スタッフ消費では1.22になった。

(単位：百万円)

	スタジアム建設・公園・道路等工事	観客・スタッフ消費
直接効果	14,100	1,040
1次効果	2,975	222
2次効果	2,221	142
総合効果	19,296	1,403

(注) 四捨五入のため合計と内訳は必ずしも一致しない。

2. 効果の計測に関する方法

一般的に経済波及効果は、産業相互間及び産業と最終消費者間の取引を一覧表にまとめた産業連関表に基づいて計測されており、今回は2014年2月6日に作成された亀岡市簡易型産業連関表に基づいている。なお、これは平成21年をベースとしており、その後の産業構造の変化を考慮していない。

今回の計測は事前の経済波及効果を予測するものであり、建設や工事内容、さらに観客の消費行動などが不確定の段階にあるので、あくまで想定値を用いて算出した概算値になる。

3. 直接効果の算出に係る前提

(1) 建設費に係る費用について

スタジアムにかかる建設費は現在のところ本体100億円、及び用地造成13億円相当であり、ほかに道路・公園等工事額として28億円（道路整備18億円、上下水道工事2億7,000万円、公園整備2億3,000万円、環境保全費用5億円）を見込むこととした。なお、土地はそれ自体、生産されるものではなく、生産的な波及は無いものとして扱われる。

GDP（国内総生産）統計でも土地取引は付加価値として計上されていない。

(2) Jリーグ試合における観客消費に係る前提

年間来場者の設定については、京都サンガの 2003 年から 2013 年にかけての 11 年間の平均観客動員数 9,064 人に基づいて、9,000 人として計算した。

これを亀岡市近郊からの来場者を 10%、日帰り客 85%、宿泊客 5%と設定した。

また、年間 22 試合、1 試合当たり入場料は平均 2,500 円と設定した。

① 市内近郊客については、交通費 230 円×往復＝460 円。

飲食費 約半数の客が 1,000 円相当の飲食をすると想定し、1 人当たりでは 500 円と設定。

② 日帰り客については、交通費は 1 人当たり平均交通費を 1,400 円とするが(京都市中心部から 75%、大阪市中心部からの来客 25%)、亀岡市で発生する割合は 50%とする。

飲食費 約半数の来場客がスタジアム内で 1,000 円相当の飲食をすると想定。さらに来場者の 20%はスタジアム外で 1,500 円相当の飲食をすると想定。従って、来場者 1 人当たり平均飲食費は 800 円と設定。

御土産代 来客者の 10%が 1,000 円相当のグッズを購入すると想定。来場者 1 人当たり 100 円になる。

③ 宿泊客の交通費 1 人当たり平均 10,000 円相当の交通費と設定するが、亀岡市で発生する割合は 10%とする。

飲食費 2,000 円と設定。

宿泊費 8,000 円相当の宿泊料金を設定。

御土産代 宿泊客の 30%が 2,000 円相当の御土産品を購入するものと想定。1 人当たり平均支出額 600 円。

上記の前提に基づく Jリーグの直接効果は以下の通り

(単位：円)

区 分 (構成比)	亀岡近郊客 (10%)	日帰り客 (85%)	宿 泊 客 (5%)	平 均 (100%)
交 通 費	460	700	1,000	691
飲 食 費	500	800	2,000	830
御土産代	—	100	600	115
入 場 料	2,500	2,500	2,500	2,500
宿 泊 費	—	—	8,000	400
合 計	3,460 (346)	4,100 (3,485)	14,100 (705)	1 人当たり 4,536

この結果、年間消費総額は以下の通り。

(1人当たり平均消費額の直接効果と年間来場者数による算出)

8億9,812万8,000円 (= 198,000人 × 4,536円)

(3) 所属選手・スタッフ、試合運営費に係る消費支出の算出の前提

選手・スタッフ40人が消費者として1人、1ヶ月5万円の生活費を見込むが、亀岡市内に帰属する額はその半分と見なすと、年間1,200万円になる。

また、試合運営(チーム運営)の消費については、Jリーグ情報開示資料に基づく京都サンガの試合関連経費(2011年と2012年の2年間の平均値)として、1億5,400万円を計上した。

なお、このほかアウェー観戦ツアーなどに関する消費額も見込まれるが割愛した。

(4) Jリーグ以外の開催に伴う年間消費額の算出に係る前提

来場者1人当たりの消費については、亀岡市近郊客は観客数の10%、日帰り客90%とする。宿泊客は想定しない。交通費と飲食費はJリーグと同様の想定。

御土産代は来場者の20%が、500円相当のグッズを購入するものと想定する。

入場料は、1,000円と想定する。

(単位:円)

区 分 (構成比)	亀岡市近郊客 (10%)	日帰り客 (90%)	平 均 (100%)
交 通 費	460	700	676
飲 食 代	500	800	770
御土産代	-	100	90
入 場 料	1,000	1,000	1,000
合 計	1,960 (196)	2,600 (2,340)	1人当たり 2,536

想定される催事はラグビー、アメフト、サッカーなど年間25日程度、1日当たり1,000人程度の入場者を見込む。その他のイベントとして、コンサートやフリーマーケットなど、年間5日の開催、2,000人の入場者を見込む。

従って、年間30日の利用にて35,000人の客数を想定すると、Jリーグ以外の直接効果は以下ようになる。

8,876万円 (= 35,000人 × 2,536円)

直接効果の産業分類別 振り分け表

来場者の消費支出	交通費 飲食費 御土産代 宿泊代 入場料	運輸業50%、石油・石炭製品50% 飲食料品50%、対個人サービス業50% 商業100% 対個人サービス業100% 対個人サービス業100%
所属選手・スタッフ の消費支出		飲食料品20%、石油・石炭製品10%、電 力ガス10%、水道 10%、商業20%、情 報通信10%、対個人サービス業20%
試合運営に係る消 費支出		運輸8.3% 対事業所サービス業65.6% 対個人サービス業26.1%

観客及びJリーグ関係者の消費総額（年間）の直接効果のまとめ

11億5,289万円（Jリーグ開催消費 8億9,813万円、Jリーグ関係者消費 1,200万円、試合運営消費 1億5,400万円、Jリーグ以外の開催消費 8,876万円）

Jリーグ開催消費

（単位：円）

区 分 （構成比）	亀岡近郊客 （10%）	日帰り客 （85%）	宿 泊 客 （ 5%）	平 均 （100%）
交 通 費	460	700	1,000	691
飲 食 費	500	800	2,000	830
御土産代	-	100	600	115
入 場 料	2,500	2,500	2,500	2,500
宿 泊 費	-	-	8,000	400
合 計	3,460 (346)	4,100 (3,485)	14,100 (705)	1人当たり 4,536

Jリーグ以外の開催消費

（単位：円）

区 分 （構成比）	亀岡市近郊客 （10%）	日帰り客 （90%）	平 均 （100%）
交 通 費	460	700	676
飲 食 代	500	800	770
御土産代	-	100	90
入 場 料	1,000	1,000	1,000
合 計	1,960 (196)	2,600 (2,340)	1人当たり 2,536

〔Jリーグ以外の支出総額〕

交 通 費	676 円	×	35,000 人	=	23,660,000 円
飲 食 費	770 円	×	35,000 人	=	26,950,000 円
御土産代	90 円	×	35,000 人	=	3,150,000 円
入 場 料	1,000 円	×	35,000 人	=	35,000,000 円
	2,536 円	×	35,000 人	=	88,760,000 円

試合運営に係る消費支出額 154,000,000 円の振分け

運 輸	8.3%	12,782,000 円
対事業所サービス業	65.6%	101,024,000 円
対個人サービス	26.1%	40,194,000 円

〔Jリーグ〕 + 〔J以外〕

交通費	691 円 × 198,000 人 =	136,818,000 円 +	23,660,000 円 =	160,478,000 円
飲食費	830 円 × 198,000 人 =	164,340,000 円 +	26,950,000 円 =	191,290,000 円
御土産	115 円 × 198,000 人 =	22,770,000 円 +	3,150,000 円 =	25,920,000 円
入場料	2,500 円 × 198,000 人 =	495,000,000 円 +	35,000,000 円 =	530,000,000 円
宿 泊	400 円 × 198,000 人 =			79,200,000 円

986,888,000 円

+ 試合運営に係る消費支出額 154,000,000 円

1,140,888,000 円

+ J リーグ関係者消費支出額 12,000,000 円

1,152,888,000 円

交 通	160,478,000 円	運 輸 50%	石 油 50%
飲 食	191,290,000 円	対個人サービス 50%	飲食料品 50%
御土産	25,920,000 円	商 業 100%	
入場料	530,000,000 円	対個人サービス業 100%	
宿 泊	79,200,000 円	対個人サービス業 100%	

試合運営に係る消費支出額 154,000,000 円

運 輸 8.3%、対事業所サービス業 65.6%、対個人サービス業 26.1%

J リーグ関係者消費支出額 12,000,000 円

飲食料品 20%、石油 10%、電力・ガス 10%、水道 10%、商業 20%、情報通信 10%、
対個人サービス業 20%

総括表・需要項目別・産業別振分け(単位:円・四捨五入のために合計と内訳は必ずしも一致しない)

(単位:円)

列1	観客消費	選手スタッフ消費	試合運営消費	合 計
計	986,888,000	12,000,000	154,000,000	1,152,888,000
対個人サービス	704,845,000	2,400,000	40,194,000	747,439,000
飲食料品	95,645,000	2,400,000		98,045,000
運 輸	80,239,000		12,782,000	93,021,000
石油・石炭製品	80,239,000	1,200,000		81,439,000
商 業	25,920,000	2,400,000		28,320,000
電力・ガス・熱供給		1,200,000		1,200,000
情報通信		1,200,000		1,200,000
水道・廃棄物処理熱供給		1,200,000		1,200,000
対事業所サービス業			101,024,000	101,024,000

結 び

産業連関表の制約を考慮しつつも、計測に関して以下の諸点に留意すれば、さらに、経済波及効果が高まる可能性がある。その1つは、計測が、京都サンガクラブがJリーグ2に所属していることを前提にしており、今後、Jリーグ2からJリーグ1に昇格すれば観客数などの増大に伴って経済波及効果が高まることが予想される。

さらに、諸物価の上昇に伴うスタジアム建設費の増大も経済波及効果を高めることに作用しよう。

このほか、スタジアムの施設利用に関して、様々な催事が今回の前提以上の効果的な利用に結びつけば、その効果はさらに高まることになる。

以 上

《参 考》

サングの観客動員実績

(単位:人)

2003 年	10,850	
2004 年	7,807	
2005 年	7,856	
2006 年	9,781	
2007 年	6,629	
2008 年	13,687	
2009 年	11,126	
2010 年	10,510	
2011 年	6,294	
2012 年	7,273	
2013 年	7,891	
上記平均	9,064	(99,704 人÷11 年)

他のクラブの経済波及効果

クラブ名	経済効果・億円	推計年	所 属
浦和レッズ	127.2	2007 年	J1
大分トリニータ	23.5	2007 年	J1
大宮アルディージャ	50	2009 年	J1
ベガルタ仙台	26	2006 年	J2
アルビレックス新潟	21-25	2003 年	J2
ヴァンフォーレ甲府	7.6	2005 年	J2
ギラヴァンツ北九州	13.2	2009 年	JFL
松本山雅FC	14.1	2011 年	JFL

亀岡市簡易型産業連関表（平成21年ベース）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
亀岡市0206	農業	林業	漁業	鉱業	飲食料品	繊維製品	パルプ・紙・木製品	印刷	化学製品	石油・石炭製品	窯業・土石製品	鉄鋼	非鉄金属	金属製品	一般機械	電気機械	情報・通信機器	電子部品	輸送機械	精密機械	その他の製造工業製品	建設	電力・ガス・熱供給	水道・廃棄物処理	商業
1 農業	58,934	30	0	0	104,727	1,993	12	0	285	0	78	0	77	0	0	0	0	0	0	0	2,674	3,279	0	0	333
2 林業	59	508	0	1	208	2	53,527	0	89	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	44	214	0	0	0	
3 漁業	0	0	177	0	5,970	1	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,397	0	0	0	0	
4 鉱業	0	8	0	20	8	2	881	0	920	0	21,091	0	23,151	91	23	23	1	4	8	1	246	18,983	137,007	14	0
5 飲食料品	21,412	49	446	0	89,274	241	1,455	0	1,477	0	31	0	0	0	0	0	0	0	0	84	0	0	0	466	
6 繊維製品	1,810	26	478	171	1,493	33,026	10,023	1,004	319	0	2,936	0	1,874	2,290	980	7,097	537	4,366	407	419	3,144	8,615	242	1,079	14,126
7 パルプ・紙・木製品	9,884	72	28	60	19,800	891	366,968	131,369	5,464	0	6,630	0	6,999	6,363	581	12,802	1,285	8,772	399	1,085	7,158	157,342	1,443	2,366	22,109
8 印刷	24	1	2	13	8,239	491	15,745	66,515	1,581	0	1,956	0	414	2,573	700	2,749	1,375	5,110	312	636	1,989	2,367	3,366	2,482	19,595
9 化学製品	30,951	16	28	203	9,277	25,010	48,527	37,029	80,379	0	16,051	0	16,591	10,963	1,854	30,184	1,287	15,863	1,743	786	59,367	11,147	963	9,008	28
10 石油・石炭製品	5,857	76	1,140	405	4,191	2,312	5,088	2,050	2,611	0	7,586	0	3,009	3,887	567	1,267	94	2,227	533	107	693	23,326	42,661	10,274	7,450
11 窯業・土石製品	1,038	8	0	0	5,739	75	12,490	35	1,952	0	25,034	0	5,461	5,281	3,196	13,253	342	12,147	2,039	1,027	1,778	170,100	57	1,456	1,219
12 鉄鋼	44	0	2	28	0	2	13,716	0	11	0	763	0	679	232,865	32,877	35,620	940	1,938	10,695	2,623	995	53,261	0	156	0
13 非鉄金属	0	0	0	1	1,730	1	4,528	2,593	2,352	0	1,614	0	474,091	77,656	10,020	115,489	3,762	18,418	7,234	4,890	4,031	17,645	135	82	50
14 金属製品	931	5	18	570	18,046	151	24,955	517	3,246	0	5,041	0	2,090	73,596	14,354	33,667	2,873	13,790	2,802	3,091	3,783	246,542	589	354	8,633
15 一般機械	0	2	0	201	0	0	3,773	0	17	0	1,248	0	198	4,122	111,860	9,272	852	2,911	2,917	2,192	2,238	18,515	17	2,211	25
16 電気機械	56	0	27	3	19	0	341	3	10	0	2	0	58	757	11,597	104,275	5,471	21,727	8,996	4,358	154	24,670	5	75	1,002
17 情報・通信機器	4	0	0	2	16	8	43	44	30	0	23	0	21	72	341	345	12,316	92	2,838	9	30	4,399	13	30	681
18 電子部品	0	0	0	0	9	0	42	4,148	3	0	0	0	633	805	6,818	216,623	90,244	164,629	1,697	37,210	5,471	1,073	14	7	164
19 輸送機械	0	0	636	2	0	0	0	0	0	0	245	0	0	0	31	0	0	0	117,278	0	0	0	0	0	0
20 精密機械	302	1	0	0	12	3	31	3	5	0	10	0	6	36	2,278	2,139	296	283	139	3,343	76	341	0	53	4,586
21 その他の製造工業製品	4,502	92	465	412	14,447	2,585	39,492	45,079	5,558	0	22,027	0	38,547	4,932	8,290	81,322	7,735	46,477	10,616	6,756	90,309	48,608	3,900	16,631	15,975
22 建設	2,675	9	5	200	1,428	420	6,528	2,005	1,664	0	2,731	0	4,218	8,849	1,204	5,264	512	2,811	203	497	1,298	5,001	32,090	12,590	15,262
23 電力・ガス・熱供給	4,984	46	21	617	11,015	3,875	26,194	14,029	7,817	0	7,328	0	24,884	24,883	4,292	17,047	1,813	26,444	3,147	1,398	7,078	11,394	22,662	29,479	59,363
24 水道・廃棄物処理	436	2	3	102	2,734	937	1,992	919	1,404	0	1,736	0	1,374	1,579	1,109	2,018	359	1,329	238	491	522	5,881	3,941	32,195	9,324
25 商業	29,023	166	872	1,049	71,216	13,719	186,052	119,296	21,863	0	25,854	0	69,984	111,005	36,452	134,650	21,295	53,689	18,571	12,668	45,577	233,428	21,059	15,881	42,176
26 金融・保険	8,425	207	278	2,576	10,823	6,632	32,820	18,558	4,235	0	9,700	0	18,054	19,112	6,588	18,960	2,396	10,409	2,305	4,714	8,695	40,977	17,810	4,761	163,171
27 不動産	113	12	1	164	1,206	389	5,013	4,256	634	0	1,145	0	1,357	4,489	1,424	6,959	449	1,469	270	505	1,137	6,634	6,315	1,488	73,071
28 運輸	29,856	370	497	11,631	24,528	3,606	62,799	34,992	7,357	0	21,760	0	23,099	41,499	7,651	31,743	3,770	12,271	4,199	2,873	22,330	145,605	25,508	21,573	152,106
29 情報通信	1,805	17	60	162	3,776	1,134	11,117	7,213	3,386	0	3,911	0	5,611	15,669	5,493	29,067	7,393	9,744	1,103	1,524	2,994	26,196	13,260	15,200	109,426
30 公務	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31 教育・研究	258	16	11	19	7,002	849	6,481	800	17,860	0	19,153	0	20,230	9,921	14,112	106,518	17,894	65,737	8,570	10,055	8,275	3,205	12,895	86	8,780
32 医療・保健・社会保障・介護	85	0	0	0	0	0	2	6	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	16	73	
33 その他の公共サービス	0	1	47	52	864	141	1,003	706	420	0	567	0	283	1,936	793	1,144	221	459	98	103	330	2,294	1,030	3,296	1,273
34 対事業所サービス	7,561	167	70	1,203	27,548	2,807	37,363	31,512	10,288	0	18,323	0	17,902	37,161	14,960	64,881	7,670	33,703	6,359	5,879	11,172	157,236	41,298	31,778	141,562
35 対個人サービス	146	3	21	8	125	25	209	159	38	0	56	0	149	211	57	397	34	180	33	16	300	1,330	96	118	2,974
36 事務用品	166	17	25	25	577	134	1,190	1,015	153	0	461	0	445	1,333	589	2,344	227	1,052	130	183	289	886	757	1,189	10,413
37 分類不明	10,377	242	139	322	12,310	494	11,987	5,990	594	0	6,958	0	5,763	9,295	3,325	4,500	747	1,696	601	708	2,432	26,705	2,418	6,670	22,836
内生部門計	231,717	2,170	5,498	20,220	458,357	101,960	992,385	531,846	184,030	0	232,051	0	767,251	713,229	304,415	1,091,620	194,188	539,747	216,479	110,148	298,087	1,477,199	391,552	222,596	908,254
家計外消費支出	775	67	98	1,287	11,213	2,189	25,584	28,962	5,970	0	6,069	0	8,966	26,847	8,115	38,930	9,119	16,764	2,426	3,176	7,834	39,081	7,957	11,047	64,741
雇用者所得	49,368	2,132	2,726	4,384	115,675	35,720	342,887	363,840	39,505	0	80,914	0	132,211	471,071	122,007										

[illegible]

亀岡大規模スタジアムの 経済波及効果について

坂本 信雄

1

サッカーの経済波及効果

	経済効果 約 億円	雇用効果 人	収容観客数 人
ベガルタ仙台	41	374	19,694
川崎フロンターレ	33	299	25,000
ヴァンフォーレ甲府	17	320	17,000
ガンバ大阪	41	340	21,000
愛媛FC	5	57	11,600
大分トリニータ	25	322	40,000

出所) 経済産業省『スポーツビジネスを核とした地域活性化フェジビリティ調査』に基づく

4

経済効果をどう把握するか？

来場者の飲食、土産物などの売上げ ⇒ 直接効果 (1)

コメ、肉、野菜など原材料需要の売上げ⇒ 一次波及効果(2)

上記業者の従業員、経営者の所得増加⇒ 二次波及効果(3)

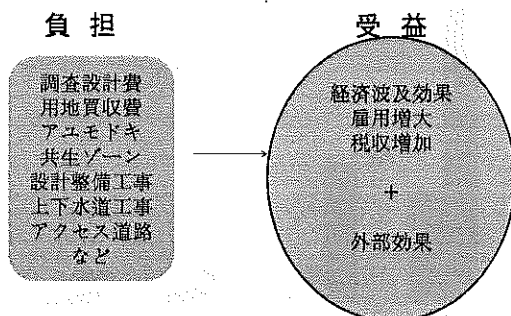
(1)+(2)+(3) ⇒ 経済波及効果

2

産業連関表とは？

5

スタジアムの受益と負担を考える



3

経済波及効果の総括

(単位：百万円) (注) 別表Ⅱ入のため合計と内訳は必ずしも一致しない。

	スタジアム建設・公園・道路等	観客・スタッフ消費
直接効果	14,100	1,040
1次効果	2,975	222
2次効果	2,221	142
総合効果	19,296	1,403

6

スタジアム建設にかかる工事

建設費 100億円 及び 用地造成 13億円

+

道路・公園等工事額として28億円

(道路整備18億円、上下水道工事2億7,000万円、
公園整備2億3,000万円、環境保全費用5億円)

7

Jリーグ以外、所属選手・スタッフ、 試合運営費に係る消費支出

・Jリーグ以外の年間消費額⇒亀岡市近郊客

観客数の10%、日帰り客90%

・選手・スタッフ40人の1人、1ヶ月5万円の生活費を見込む、亀岡市内に帰属する額はその半分⇒年間1,200万円

・試合運営(チーム運営)の消費:京都サンガの試合関連経費(2011年と2012年の2年間の平均値)⇒1億5,400万円

10

Jリーグ試合の観客消費に係る前提

年間来場者 : 9,000人

亀岡市近郊からの来場者 10%、

日帰り客 85%、

宿泊客 5%、

年間22試合、

1試合当たり入場料 平均2,500円

8

需要項目別・産業別振分け総括表

	観客消費	選手・スタッフ	試合運営消費	合 計
計	985,814,000	12,000,000	114,000,000	1,111,814,000
対人サービス	704,841,000	2,400,000	45,194,000	752,435,000
食・料	95,645,000	2,400,000		98,045,000
娯楽	80,315,000		17,381,000	97,696,000
交通	80,315,000	1,200,000		81,515,000
住居	25,510,000	1,400,000		26,910,000
娯楽		1,100,000		1,100,000
食・料		1,100,000		1,100,000
交通		1,100,000		1,100,000
対人サービス			101,014,000	101,014,000

11

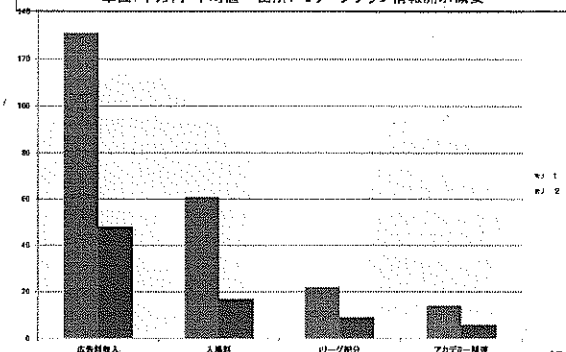
京都サンガの観客動員実績

2003年	10,890
2004年	7,807
2005年	7,856
2006年	9,781
2007年	6,629
2008年	13,687
2009年	11,126
2010年	10,510
2011年	6,294
2012年	7,273
2013年	7,891
上記平均	9,064

9

J 1 と J 2 の違い

単位:千万円・平均値・出所: Jリーグクラブ情報開示概要



12

